

JST/RISTEX持続可能な多世代共創社会のデザイン研究開発領域 平成28年度採択課題
地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築
Building a Support System to Public Facility Management for a Sustainable Region

第2回BaSSプロジェクト主催シンポジウム全国ツアー2018 公共施設マネジメントのススメ方 ～持続可能な“公共資産”整備の実現に向けた取り組み～

公共施設や土木インフラなど「公共資産」を取り巻く環境や条件は自治体によって大きく異なり、目指す方向性は同じであっても統一的な解決策はない。そこで2016年10月に開始した本プロジェクトでは、持続可能な地方都市を実現する公共資産マネジメントのあり方を検証するため、全国9自治体で具体的なプロジェクトに同時並行で着手し各地域における課題の抽出と解決手法の検討を行ってきた。本シンポジウムでは、シンポジウム開催地における成果を中心に、約1年間の研究活動を通して明らかになった公共施設マネジメントの要点と今後の展開について、会場全体で議論を交わしたい。

1. BaSSプロジェクトのご紹介 堤洋樹(前橋工科大学)
2. 開催地におけるBaSSプロジェクト中間報告 担当学生(前橋工科大学)
3. パネルディスカッション「自治体ができること×住民ができること」
市長(副市長)×自治体関係者×住民代表×プロジェクトメンバー+堤洋樹
4. 今後の展開について 市長(副市長)+堤洋樹

[長野市]

1月20日(土)
長野市芸術館
アクトスペース

[前橋市]

1月21日(日)
臨江閣
別館大広間

[池田市]

1月27日(土)
池田市役所
大会議場

14:00～16:00 (開場13:30) 入場無料・自由参加

主催:「地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築(BaSS)」プロジェクト 共同開催:長野市、前橋市、池田市
後援:MoRE(公共所有不動産の経営研究)、MoGRE(群馬施設管理研究会)